

### 平成26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	観光を基軸にした交流人口創出プロジェクト「温故知新」地域・人づくり事業
事業主体 (連絡先)	佐久広域連合 (0267-62-7721)
事業区分	(6)ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,462,093 円 (うち支援金：1,169,000 円)

#### 事業内容

##### ①星空に関するガイドの養成 (星空案内人の養成)

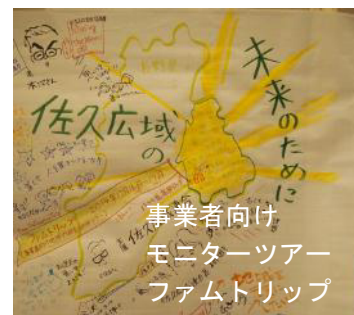
星空案内人資格認定制度を利用し、佐久地域の星空の魅力を伝える星空案内人の育成をする。事業初年度となる今回は、準案内人を養成する講座を開講し、星空観光が地域に根付くための種まきの年と位置付け、今後の星空観光の展開を見据えた主要メンバーとなる人材を育成した。



星空案内人の養成

##### ②事業者向けの地域内視察ツアー (ファミトリップ)

佐久地域の魅力ある資源及び先進取り組み事例を地域の関係者が共有する機会として事業者向けの地域内視察ツアー (ファミトリップ) を開催した。長年、星空を観光資源として活用している八ヶ岳高原ロッジを会場に、地元の観光関係者、在京メディア、旅行業者を招待した。先進取り組み事例の紹介のほか、参加者が参加するワークショップでは、地域の目指す姿をテーマに出された意見を集約し、それを文字だけでなく、絵で表現するグラフィックファシリテーションの手法を取り入れた。



#### 事業効果

##### ①星空に関するガイドの養成 (星空案内人の養成)

- 9月22日から11月3日にかけて、全7回の星空案内人 (準案内人) の養成講座を実施し、応募人数51名から選考により38名が受講した。
- 11月16日、星空案内人 (準案内人) 認定者35名の認定式及び関係者との情報交換会を開催した。
- 11月29日、星空観望会を開催し、420名が参加した。星空案内人になるための第一歩として、準案内人認定者にもお手伝いしてもらった。

##### ②事業者向けの地域内視察ツアー (ファミトリップ)

- 12月16日、17日に八ヶ岳高原ロッジで実施し、地元関係者20名、メディア関係者3名が参加した。

#### 【目標・ねらい】

- 軽井沢高原と周辺地域の魅力を結びつけ、周遊する仕組みづくりを行うことで、圏域内の滞在時間の最大化を図り、旅行消費を促し、地域経済の活性化に結びつける。
- いままでの取り組みによる地域の合意形成を踏まえ、佐久地域の観光資源を活かした事業として、戦略的に人材育成や事業者向けの地域内視察ツアーを実施し、受け入れ環境の整備を行う。

#### ※自己評価 【A】

【理由】事業目標を達成し、今後さらにステップアップした内容に繋げる取り組みを考えている。

#### 今後の取り組み

佐久地域の魅力のひとつ「星空の美しさ」を伝えるためには、それを伝えることができる人材の養成が不可欠であるため、今回35名が取得した星空準案内人からのステップアップとして、星空案内人の取得を目指した実技講習を開催するとともに、新規受講者に対応するため、引き続き星空準案内人の講座も併せて開催する。

事業者向けの地域内視察ツアー内のグラフィックファシリテーションの手法を取り入れたワークショップで可視化された、佐久地域の魅力ある素材をどう磨き上げていくか、旅行者の目線に立ってどのように情報発信をして佐久地域内への旅行者の周遊につなげていくかなどの課題について、地方事務所、市町村及び地域住民と協働して取り組んでいく。